

**世界自然遺産が織りなす環境文化
経済循環都市の実現事業**
～しあわせの島実現プロジェクト～

鹿児島県奄美市



2. 自治体SDGsモデル事業の概要



世界自然遺産が織りなす環境文化経済循環都市の実現事業 ～しあわせの島実現プロジェクト～

多様なステークホルダーの連携により、奄美らしい活動や高い社会的価値を生み出す活動を推進する「奄美市SDGs推進プラットフォーム」を設立し、世界に誇る自然環境・生物多様性と深い歴史が共に歩むことで、新しい価値を創造する持続可能な環境文化都市及び所得の流出、エネルギー循環に対応する経済循環都市の実現を目指す。

経済面の課題

- 働く場の創出による経済的な自立
多様化する働き方への対応及び雇用者確保
- 観光客増加に伴う対応
オーバーツーリズムによる環境負荷
- 経済循環都市の実現
所得の域外流出、エネルギー資源島外依存

社会面の課題

- 人口急減・少子高齢化
子育て環境・定住環境・世代間交流環境
- 人材育成・人材確保
経済・環境における後継者育成
- 社会基盤の脆弱
外海離島、台風常襲、急傾斜地の住宅密集

環境面の課題

- 自然と都市機能の両立
歴史・文化・自然の学習機会の提供による環境文化の継承及び情報発信
- 持続的な自然環境の保全
カーボンニュートラルに向けた意識

経済面の取組

- 観光ブランドの構築
- 多様な働き方の実現

社会面の取組

- 子(くわ)さばくり応援
・定住環境の整備
- 地域づくり

環境面の取組

- 「環境文化」を守り、受け継ぐ
- 地域循環共生圏の構築

島外企業

大学
高校

地域
団体

金融
機関

①奄美市SDGs推進プラットフォーム
(官民連携によるオール奄美でSDGs推進体制を構築)

行政



市民

地域
企業



3. 三側面の取組

経済面の取組



●観光ブランドの構築

- ・世界自然遺産を活用した観光振興
- ・新たな観光地づくり及び環境負荷分散化
- ・産業連携の推進（新サービス・特産品・地産地消等）
- ・ユニバーサルツーリズムの推進
- ・観光人材育成、受け入れ体制の整備

●多様な働き方の実現

- ・フリーランス発掘・育成
- ・起業者育成
- ・就職・雇用支援
- ・拠点施設「WorkStyleLab」の活性化



観光ガイド育成



環境負荷分散



ユニバーサルツーリズム



WorkStyle Labを拠点とした多様な働き方支援



社会面の取組



●子(くわ)さばくり応援・定住環境の整備

- ・子育てにやさしいまちづくり（地域での世代間交流の促進）
- ・定住環境の整備（移住しやすい街づくり）



子育て支援活動



移住相談

3. 三側面の取組

●地域づくり

- ・地域で支え合う結いの心の再構築支援
- ・地域強靱化計画の推進



豪雨災害地域での避難活動



世代間交流



市民清掃活動



環境面の取組



●「環境文化」を守り、受け継ぐ

- ・自然遺産と都市機能の調和保持及び世界への発信
- ・サステイナブルな縄文文化の学習機会や情報発信



自然遺産と都市機能の調和



縄文文化に学ぶSDGsの発信

●地域循環共生圏の構築

- ・脱炭素実行計画の推進
- ・ゼロエミッション奄美の構築
- ・下水道資源の有効活用 (消化ガス発電・汚泥肥料化)



風力発電



環境文化の継承



下水道消化ガス発電

4. 三側面をつなぐ統合的取組

奄美市SDGs推進プラットフォーム(PF)運営事業

SDGsの推進に向け、地域住民・企業・行政等による幅広い活動において、会員相互の情報交換や交流、各種事業の導入検討を通じて、持続可能な社会構築に向けた奄美らしい活動や高い社会的価値を生み出す活動の活性化を図る。



①SDGs普及啓発

●奄美市SDGs推進プラットフォーム**会員相互**による取組

- ・意見交換会
- ・講演会
- ・ワークショップ

パートナー
シップの構築

SDGsの
普及啓発

●奄美版SDGsの創設

- ・新たなGoalの設定
- ・奄美版Goalアイコン作成

●PFの推進

- ・PF活動の情報発信
- ・会員(パートナー)の活動紹介
- ・社会貢献活動の実施

②登録・表彰制度の構築

●奄美市SDGs推進プラットフォームに加入した会員を「あまみSDGs推進パートナー」として**登録**し、目標達成に向けて連携して取り組む

●多様なステークホルダーとの連携や社会的価値の高い取組を行った者を**表彰**する制度構築

奄美市SDGs推進プラットフォーム

(官民連携によるオール奄美でSDGs推進体制を構築)

③子供ポスターコンクール

小中学生を対象としたSDGsポスターコンクール

小中学生

将来を担う子供たちの
SDGsマインド醸成

家庭

SDGs地域へ波及

④オール奄美による推進



4. 三側面をつなぐ統合的取組

宇宿貝塚遺跡公園を拠点としたサステイナブル縄文文化の展示及び情報発信事業

事業の必要性

SDGs未来都市では、「経済・社会・環境」三側面のバランスが取れた社会を目指す。現代は利益の最大化を求める社会であり、それぞれの思想が独立して展開している。そこで、SDGsの達成に向け、縄文社会理念の浸透、普及にあたり情報発信の拠点を整備する必要がある。

取組概要

本市においては、SDGsの推進にあたり、サステイナブルな**縄文時代**の生活様式を今に伝える「宇宿貝塚史跡公園」において、有史以前から奄美大島で実践されてきた自然との共存共生による環境に負荷をかけない縄文型生活を学び、情報発信するなど、SDGsの拠点として普及啓発を図るとともに、観光・教育拠点施設としての活用により三側面の**相乗効果**を図る取り組みを行う。

宇宿貝塚史跡公園



老朽化する宇宿貝塚史跡公園のリニューアル及び地球と共存共栄を図った縄文文化を通じたSDGs情報発信拠点整備

宇宿貝塚史跡公園
縄文時代前期から中世にいたる複合遺跡で竪穴住居跡や土器、石器、埋葬後等が発掘された。
1986年10月7日に奄美で初めての国指定史跡となり、建物内には発掘調査の後がそのまま残されている。



経済面
観光交流拠点



社会面
教育拠点

環境面
環境文化



SDGs発信拠点

4. 三側面をつなぐ統合的取組

グリーンスローモビリティ活用事業

事業の必要性

ナイトツアーの需要の高まりとともに、野生動物のロードキル発生やストレスの増加など、オーバーユースによる野生動物の生育環境への影響を軽減するため、利用制限や速度制限をかける利用ルールを策定しているが、ロードキルの発生を無くすことができず、新たな取組が急務である。

取組概要

本事業では、グリーンスローモビリティを活用することにより、物理的に速度を抑えることでロードキルの抑止につなげる。

また、奄美市道三太郎線周辺での活用だけでなく、持続可能な観光への取組として奄美市全域のエコツアーへの低公害車の活用を見込んで、充電ポート等の施設整備を実施する。



◎グリーンスローモビリティ活用
グリーンスローモビリティを複数台導入



◎施設整備
市内公共施設への充電ポート等の設置



◎分散地域への導入検討業務
グリーンスローモビリティを新たな活用に向け、実証実験を通じた具体的検討

効果

環境面

◎ロードキルの削減
奄美市道三太郎線でのロードキル件数ゼロ

環境面

◎CO₂の削減
CO₂の排出量を約20%削減

経済面、社会面

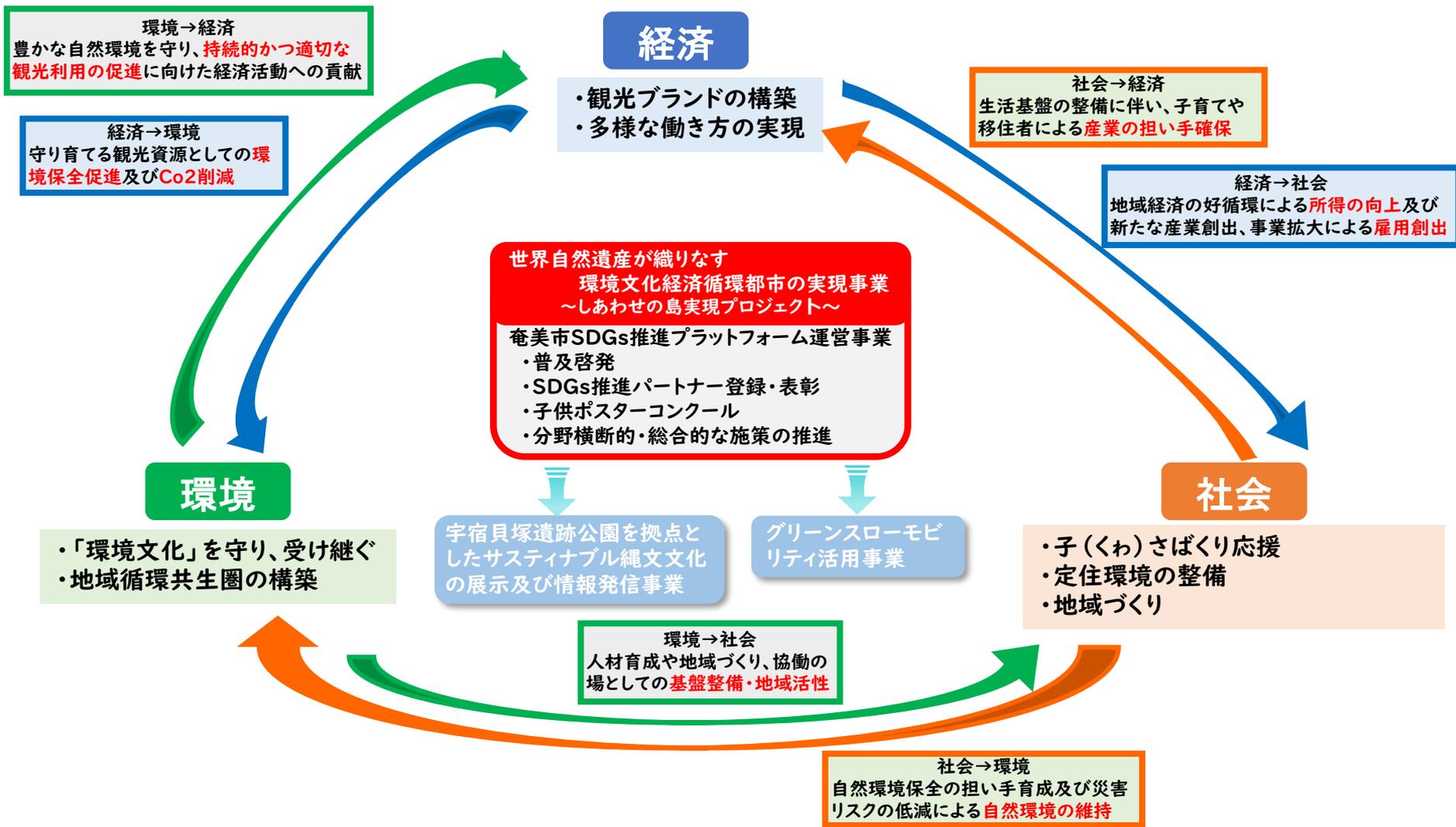
◎ナイトツアーの利用者増加
観光振興
経済・環境面の人材育成

経済面、社会面

◎ユニバーサルツーリズムの普及
高齢、障害等の有無に左右されない誰一人取り残さない持続可能な観光

5. 経済、社会、環境の各側面の相乗効果

世界自然遺産が織りなす環境文化経済循環都市の実現事業



6. 自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

オール奄美による推進体制の構築

- 奄美市SDGs庁内推進本部
- ・庁内の横断的連携構築
- ・重点テーマの設定
- ・SDGs未来都市に向けた推進

- 奄美市SDGs推進プラットフォーム
- ・SDGs推進パートナー登録・認証制度
- ・会員交流・連携（パートナーシップ）
- ・奄美版SDGsの情報発信



多様なステークホルダーの参画

- ・SDGs推進パートナーの募集（意識・理解促進）
- ・講演会、ワークショップ、社会貢献活動を通じたパートナーシップの構築
- ・プラットフォーム活動、パートナーの活動の情報発信

ゴールに向けた取組

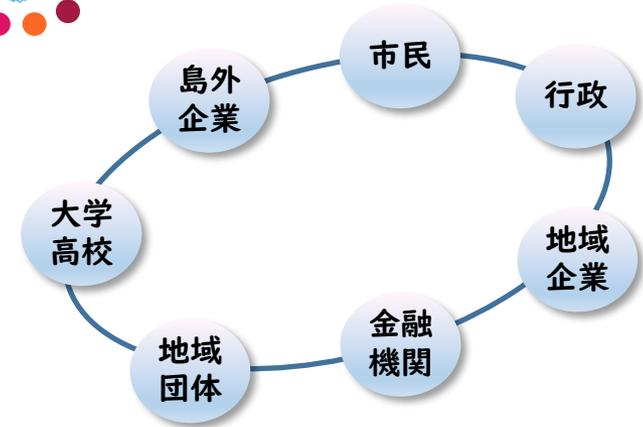
- ・あまみSDGsアクションプラン重点テーマ、指標達成に向け個別事業に取り組む
- ・奄美市最上位計画の策定

- ・自治体SDGsモデル事業の推進
- ・2030年のあるべき姿に向けた取組

SDGs推進プラットフォーム運営事業

グリーンスローモビリティ活用事業

グリーンスローモビリティ活用事業



〈官民プラットフォームとの連携〉

- ・奄美市SDGs推進プラットフォーム
- ・世界自然遺産活用プラットフォーム
- ・奄美市PPPプラットフォーム

〈自律的好循環〉

- ・所得の向上
- ・雇用の創出
- ・担い手育成
- ・地域強靱化
- ・環境負荷軽減
- ・環境保全
- ・カーボンニュートラル
- ・地域活性

〈資金調達に向けた制度活用〉

- ・企業版ふるさと納税の活用
- ・クラウドファンディングの活用
- ・休眠預金の活用
- ・ソーシャルインパクトボンドの活用検討